

2019年5月22日作成
Ver.1.5

公開しなければいけない臨床研究

臨床研究の情報公開について

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療データをまとめたり、当院に保管してある試料（血液検体や病理標本等）を用いたりして行います。このような研究は、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされております。

利用する情報や検体からは、お名前、住所など、直接同意できる個人情報削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

この研究に関して、研究計画や関係する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

***利用する情報に合わせて下記のどちらかにチェックをつけてください。**

【個人を特定できる場合】

ご自身またはご家族等が、過去の診療データや保管している試料を研究に使用してほしくないと思われる場合や研究不参加を申し出られた場合は以下の「お問い合わせ先」へご連絡ください。その際はこの研究で得たあなたの試料・情報等は全て廃棄いたします。いずれの場合もなんら不利益を受けることはありません。

【個人を特定できない場合】

利用する試料・情報は特定の個人を識別することが出来ないように加工した情報のため、過去の診療データや保管している試料を研究に使用してほしくないとしていただいても個人を特定できないため対応できません。あらかじめご了承ください。研究に関するお問い合わせなどがある場合には下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

研究課題名	本邦における血友病患者での肝胆膵外科手術成績 全国調査
所属（診療科等）	筑波大学附属病院 消化器外科
研究責任者（職名）	倉田 昌直（教授）
共同研究機関	長崎大学病院（代表施設） 氏名：江口 晋 データは代表施設のみに送付され、他の共同機関では使用されません。本研究の共同研究機関は別途参照してください。
研究期間	筑波大学附属病院長許可日～2019年10月31日
研究目的と意義	血友病患者さんの肝胆膵外科手術の成績、術後経過を調査し、その特徴、成績を明らかにします。 その結果によって、今後、血友病患者さんへの病状説明内容の充実や治療法の向上に貢献する事ができると考えられます。

研究内容	<p>●対象となる患者さん 2007年1月1日～2017年12月31日の間に肝胆膵外科手術を受けられた患者さん</p>
	<p>●利用する情報 患者背景（年齢、性別、血友病の種類、HBV,HCV,HIVなどの感染症、アルコール・脂肪肝などの疾患素因） 血液/凝固学的検査：血小板数、プロトロンビン時間、APTT、第8因子、第9因子活性 血液生化学検査：アルブミン、AST、ALT、総ビリルビン、ICG15分値 外科手術対象疾患名称、悪性腫瘍の場合はステージ、術式、出血量、合併症 術後1年目での患者さんの術後経過</p>
	<p>●研究方法 共同研究機関より送付されたデータを長崎大学病院にて解析を行います。 血友病患者さんでの肝胆膵外科手術の頻度、疾患、術式、出血量、経過を明らかにします。</p>
問い合わせ先	<p>【研究担当者】 対応可能な時間 9時から17時 氏名：倉田 昌直（医師） 筑波大学附属病院 消化器外科 住所：つくば市天久保2丁目1番1号 電話：029（853）3221 FAX 029（853）3222</p>

	施設名
1	国立病院機構 大阪医療センター
2	帝京大学医学部附属病院
3	大分大学医学部附属病院
4	順天堂大学医学部附属順天堂医院
5	近畿大学医学部附属病院
6	奈良県立医科大学附属病院
7	東京大学医学部附属病院
8	筑波大学附属病院
9	慶應義塾大学病院
10	広島大学病院
11	名古屋大学医学部附属病院
12	富山県立中央病院
13	兵庫医科大学病院
14	札幌医科大学附属病院
15	神戸大学医学部附属病院
16	医療法人 明和病院
17	福島県立医科大学附属病院
18	北海道大学病院
19	千葉大学医学部附属病院
20	岩手医科大学附属病院
21	東京医科大学病院

22	京都第二赤十字病院
23	熊本赤十字病院
24	滋賀医科大学医学部附属病院
25	琉球大学医学部附属病院
26	国立国際医療センター